



過去の総会記録

[28年度](#)

[27年度](#)

[26年度](#)

[25年度](#)

[24年度](#)

[23年度](#)

[22年度](#)

[21年度](#)

[事業計画書に戻る](#)

平成 29 年度 町内会総会

開催日時 平成 29 年 4 月 16 日 (日) 10:00~11:45 於 笠山会館



左から、杉浦監査役
深田監査役
有村会計
川瀬会長
棚橋副会長
福永副会長
山本地域安全委員長

総会の記録

会長の挨拶 = 川瀬町内会長 =

今回で30回目の総会を迎えることができました。町内会発足30周年の節目の年です。これまで町内会の活動は住民の皆様の熱い想いに支えられ、素晴らしい状態となっています。感謝を申し上げますとともに住民の一人として30周年をお祝いいたします。昨年4月に、草津市消防団の第8分団が誕生(第3分団が分離)しました。現在、笠山町から5名が団員に加入してくださっています。

来賓の祝辞 = 棚橋市議会議員 =

本日の天候のように、この総会が素晴らしい30周年の幕開けとなりました。おめでとうございます。笠山町は草津市の数多くある町内会のなかでもその活動はひとときわ輝いています。会長のあいさつのなかにもありましたように、専門部や諸団体をはじめ、消防組織への協力など多くの方々に関わりあってまちづくりが進んでいます。今後もみんなで支え合って素晴らしいまちづくりを進めましょう。

資格審査報告 = 平成28年度3組組長 西村氏 =



案内者 執行部 40名(新旧役員 38名、監査役 2名)
代議員 93名(組選出 75名、各種団体 18名) 計 133名
主席者 執行部 40名、代議員 83名 計 123名

総会の成立要件に関しては、町内会のような任意の団体には法的な規則はありませんが、町内会の会則にうたわれている代議員制の意味合いは、15の組から代表者を選んで公平・公正な論議の場とするところにあります。従いまして、総会の成立要件については、代議員の数で判断いたします。午前時10時8分現在の報告で、出席者は、代議員の数は案内数93名に対し83名で、過半数を超えていますので、一般的な会議の成立要件と照らし合わせても十分に満たされていると判断させていただきます。以上で、資格審査の報告とさせていただきます。

平成 28 年度事業の報告

平成 28 年度は、町内会発足 30 周年の準備年度と位置付けて、課題としていたことを「やり遂げる」そのひとつに、震災に対する住民行動として、一次集合場所におけるスタッフと役割が判りやすくするためのベストとゼッケンを制作いたしました。また、これまで笠山町の公園整備は、第 1 期 雑草対策、第 2 期 利用に適した改善を行ってきました。平成 28 年度の公園整備は、あゆみの広場 (5 組、旧ぼたん公園)、6 組 すみれ公園のようにフェンスを撤去して、開放感をもたせるリフォームへと変化をさせるとともに、まめバスのバス停留所にシェルターを設置 (3ヶ所) して、温かさが感じられる空間づくりを基調としたまちのしつらえをすすめました。

「あゆみの広場 (5 組)」や「すみれ公園 (6 組)」のようにフェンスを撤去して、解放感のある憩いのスペースにリフォームをいたしました。行事に触れますと、1 月の草津市一斉清掃は雨天につき自主行動といたしましたでしたが、その他は順調に進めることができました。

実施形態を変更したところは、河川愛護 (狼川の堤防の除草) 方法です。従来の区域は和音の広場から京滋バイパス間でしたが、狼川河川公園ができたことにより、(学区の割当調整で) 南笠東まちづくりセンターから新幹線までの区間となりました。範囲が広がったことと公園の保全の両面を勘案して堤防

の法（のり）面は、業者委託とし、作業はグランドゴルフの芝生エリアの草引きを主体とすることになりました。専門部の事業においても順調にすすめることができました。（資料に基づく報告：記載を省略）

※引き続き、議長は、会計報告ならびに会計監査報告を求め、質疑に入りました。

会場からの発言がなかったため、採決を行ったところ拍手多数で承認されました。

役員改選の件

本件は、原案とおりに承認可決されました。

平成 29 年度事業計画

【本年度の取り組みテーマ】 （川瀬町内会長の説明 要約）

【方針とすること】

みんなで創るまち・・・まちに関心を持ち合う土壌を拓げる。

【事業指針】

踏み出す一歩・・・町内会発足 30 周年を節目に、安定した組織基盤の整備と新たな魅力づくりに取り組む

【事業指針】

- ・近所力のアップ・・・青空懇談会
- ・温もりのあるまち・・・居住空間（公園や広場）の整備
- ・かさやまらしさの演出・・・専門部活動の充実

【組織基盤の整備】

1) 評議委員会

昨年度からスタートをしている。事業運営の審査と役員選考の任務の標準化をすすめます。

2) 会館管理委員会

消防法などに添った、会館の利用制度や点検体制等の整備をいたします。

3) 防災組織委員会

ワークショップによる有事に備えた拡大組織体制（119番の守り）の役割分担を話し合う機会を計画します。

【町内発足 30 周年記念事業】

1) 「地域交流会」・・・町内会の求心力を高める施策

町内会参加対象者を役員・専門部に組選出の班長・委員を加えた形に拡大します。

このイベントのスローガン「役を通じて人を知る」を推進スタッフとして意識し、町内会役員・委員の結束力を一層向上させることがねらいです。

2) 笠山イチョウ公園のリニューアル

今回のリフォームは、事業のコンセプトを、地域の団らんや健幸に取り組むことができるスペースの確保とし、プロポーザル（公募）方式により、施工業者を決定します。

告示は、4月20日頃 笠山ホームページ、ふれあい広場と12組公園の掲示板を使用。募集は締切を5月15日封書受付、審査会を5月末日に予定します。

3) 部会ですすめる事業

ふれあい事業部 10年ぶりの一泊旅行

体育部 笠山オープンゴルフコンペ（笠山町以外の参加者を受け入れ）

【専門部長からの補足】 抜粋

広報部(森部長)

1. 広報紙（笠山なう）で、町内の情勢をお伝えします。
2. ホームページを通じて子ども会の支援を行います。

地域安全委員会（山本部長）

1. 防犯灯の球切れは各組の地域安全委員あるいは私（部長）が副部長に連絡をください。
2. パトロールの実施方法は、自主防災会と相談のうえ決定します。

体育部（福永部長）

1. 運動会の協力を宜しくお願いします。
2. オープンによるゴルフコンペは春（7月まで）に計画します。

自主防災会（棚橋隊長）

1. 例年どおり、防災委員の集まりは月1回を目安とし、住民の訓練、消防ホース格納庫などの点検やパトロールにする取り組みを協議します。
2. ホースの交換周期等の計画にとりかかります。

ふれあい事業部

1. 30周年記念企画「小豆島とっておきプラン」の募集を開始しました。
2. 夏まつり会場となる「ふれあい広場」の雨天対策を行います（部分試行）

平成29年度予算について

総会資料の記載内容にそって会計から説明がありました。

※以上の説明のあと、会場に質問や意見を求めたが、発言がなかったので、議長は裁決をおこない賛成多数で、事業計画（案）ならびに予算（案）は承認可決された。

以上で、議事は終了（11時30分）

引き続き、関係団体、協力団体、協力組織の紹介がありました。

《総会の終了時刻 11時45分》

以 上